

## 稲沢市民俗資料収蔵庫（旧中部電力株式会社稲沢営業所）について

1. 所在地 稲沢市稲葉三丁目 1897
2. 建物概要 展示場（旧営業所）：鉄筋コンクリート造陸屋根 3階建  
1 F ・ 189.24 m<sup>2</sup>  
2 F ・ 189.24 m<sup>2</sup>  
3 F ・ 31.92 m<sup>2</sup>  
附属建物 (1)便所：木造スレート葺平屋建・13.24 m<sup>2</sup>  
(2)湯沸場：木造スレート葺平屋建・9.94 m<sup>2</sup>
3. 沿革 昭和 14 年登記（建築は昭和 11 年か？）  
昭和 59 年 9 月 14 日 「郷土品の保存及び展示場所」として、中部電力株式会社から上記ほかを 6,610,000 円にて購入。  
昭和 60 年 7 月 10 日 旧中部電力跡用地について、「農機具等保存館」として、稲沢市土地開発公社に土地の使用を依頼。  
平成になって稲沢地区 13 区長の連名にて、当該建物を民俗資料館とし公開する旨陳情あり。  
平成 29 年まで民俗資料収蔵庫として利用。
4. 建物の現状  
外壁をはじめとする外観については、鉄製窓枠の腐食が進んでおり、コンクリート壁に亀裂が見られる。内部については、床材や壁面の劣化が進んでおり、大改修が必要である。加えて、電気・水道等が供給されていない。（トイレの使用も不可）  
また、平成 24 年の耐震診断では、耐震性は不十分であった。
5. 建物自体の文化財的価値について  
当該建物は、稲沢電燈株式会社が新社屋として、昭和 11 年に建替えた建物である。築約 80 年であり、稲沢市域の産業の近代化を支えた企業の社屋（旧）であること、また僅かではあるが同時代の意匠を受け継いでいることから、稲沢中枢部における近代産業関連の貴重な建造物といえる。
6. その他  
建物敷地の東側面は道幅が狭く、駐車場はない。